

工 事 設 計 書

所 属 部 課 名	建設部 道路維持課								
部長	審議監	課長	補佐	主幹	主査	班	班	設計者	設計審査
工事名	幸谷宮下橋補修工事								
工事場所	松戸市幸谷 4 6 0 番地先								
事 業 年 度	令和 7 年度								
工事価格	円								
請負工事費計	円								

設 計 説 明	幸谷宮下橋 断面補修工・・・一式 舗装工・・・一式 橋梁付属物工・・・一式 仮設工・・・一式 ※週休 2 日制適用工事
------------------	---

本 工 事 内 訳 書

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
		断面補修工	夜間	式	1			第 1 号内訳書参照 @U001
		舗装工	昼間	式	1			第 2 号内訳書参照 @U003
		橋梁付属物工		式	1			第 3 号内訳書参照 @U004
		仮設工		式	1			第 4 号内訳書参照 @U005
	直接工事費計			式	1			++P
		共通仮設費		式	1			!0BKr
		技術管理費		式	1			第 5 号内訳書参照 @U007
		共通仮設費計		式	1			+3K
	純工事費			式	1			++J
		現場管理費		式	1			!0BJo
	工事原価			式	1			++G

本 工 事 内 訳 書

2 頁

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
		一般管理費等		式	1			!90Gp
		スクラップ控除		式	1			第 6 号内訳書参照 @U006
	工事価格			式	1			++T
		消費税及び地方消費税 相当額		式	1			%S10
工事費計				式	1			++U

第 1 号 内訳書 断面補修工

夜間

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
ひびわれ補修工		式	1			第 1 号単価表参照 V0001&81
断面修復工	左官工法	式	1			第 2 号単価表参照 V0004&81
剥落防止工	ポリウレタン樹脂塗料（透明タイプ）	式	1			特別調査 第 3 号単価表参照 V0003&81
計						

第 2 号 内訳書

舗装工

昼間

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
路面切削工	小型切削機 W=500 t=50	m ²	11			第 4 号単価表参照 V0015&80
アスファルト廃材処分工		m ³	0.6			第 5 号単価表参照 V0007&80
床掘り	t = 380mm	m ³	2			第 6 号単価表参照 SCB210030-J01&80*
路盤廃材処分工		m ³	2			第 7 号単価表参照 V0006&80
塗膜系防水		m ²	11			第 8 号単価表参照 SWB812920-J01&80
下層路盤工	t=230mm	m ²	5			第 9 号単価表参照 SCB410030-J01&80*
上層路盤	t=100mm	m ²	1			第 10 号単価表参照 SCB410040-J02&80*
上層路盤	t=150mm	m ²	5			第 11 号単価表参照 SCB410040-J01&80*
表層工	再生密粒度アスコン (13) t=50mm	m ²	11			第 12 号単価表参照 SCB410260-J01&80*
計						

第 3 号 内訳書 橋梁附属物工

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
防護柵取替工	昼間	式	1			第 13 号単価表参照 V0008&80
転落防止柵ボルト取替工	夜間	式	1			第 14 号単価表参照 V0016&81
計						

第 4 号内訳書 仮設工

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
足場・防護	夜間	m2	10			第 15 号単価表参照 SCB431740-J01&81*
交通誘導警備員 B	昼間	人日	29			第 16 号単価表参照 SWB010212-J01*
交通誘導警備員 B	夜間	人日	31			第 17 号単価表参照 SWB010212-J02&84*
計						

第 5 号 内訳書 技術管理費

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鉄筋探査工	極小規模	m ²	8.5			第 18 号単価表参照 V0014
計						

第 6 号 内訳書 スクラップ控除

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
スクラップ	へビーH3	t	-0.14			2025/05/01 W0005
計						

第 1 号 単価表

ひびわれ補修工

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
ひび割れ補修工（充てん工法）	エポキシ樹脂	構造物	1			第 19 号単価表参照 SWB229010-J01&81*
コンクリート廃材処分工		m3	0.1			第 20 号単価表参照 V0002&81
計	1 式 当り					

第 2 号 単価表

断面修復工

左官工法

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
断面修復工（左官工法）	ポリマーセメントモルタル	構造物	1			第 21 号単価表参照 SWB229210-J01&81*
コンクリート廃材処分工		m3	0.08			第 22 号単価表参照 V0018&81
計	1 式 当り					

第 3 号 単価表

剥落防止工

ポリウレタン樹脂塗料（透明タイプ）

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
下地処理工	ダイヤモンドカップ	m ²	17			第 23 号単価表参照 V0009&81
プライマー工		m ²	17			第 24 号単価表参照 V0010&81
仕上げ塗布工		m ²	17			第 25 号単価表参照 V0011&81
ポリウレタウレタン樹脂塗料	透明タイプ	m2	17			特別調査 W0009
計	1 式 当り					

第 4 号 単価表

路面切削工

小型切削機 W=500 t=50

11 m² 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
特殊作業員		人				RR0101
普通作業員		人				RR0102
土木一般世話役		人				RR0125
運転手（特殊）		人				RR0114
切削機回送費	往復	式	1			W0004
諸雑費		式	1			#00
計	11 m ² 当り					
	1 m ² 当り					

第 5 号 単価表

アスファルト廃材処分工

1 m3 当り

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
殻運搬		m3	1			第 26 号単価表参照 SCB227010-J01&80
A S 廃材処分費	東葛飾	t	2.35			TZ901145040
計	1 m3 当り					

第 6 号 単価表 床掘り t = 380mm 1 m3 当り

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
バックホウ（クローラ）〔後方超小旋回型〕	排ガス型（第2次） 山積0. 2 8 m 3	%	K1			MM000202096
労務構成比		%	R			/H
運転手（特殊）		%	R1			RR0114
普通作業員		%	R2			RR0102
材料構成比		%	Z			/H
軽油		%	Z1			TZ006702002
	1 m3 当り					

SCB210030
J01 土質 = 1
J05 費用の内訳 = 1

土砂
全ての費用

J02 施工方法 = 5

上記以外（小規模）

第 7 号 単価表

路盤廃材処分工

1 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
路盤廃材処分費	東葛飾	t	1.8			TZ901143040
土砂等運搬		m3	1			第 27 号単価表参照 SCB210110-J01&80
計	1 m3 当り					

第 8 号 単価表

塗膜系防水

100 m2 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
橋面防水工	塗膜系防水（アスファルト系）補修 月単位現場閉所	m2	100			TQ00B572002
目地材	橋面防水用	m	40.95			39*1.05 R7.5 建物P226 積資P535 TY001141101
諸雑費（まるめ）		式	1			#99
計	100 m2 当り					
	1 m2 当り					

SWB812920

J01 作業区分 = 2

J04 目地材の有無 = 1

J08 夜間作業補正 = 2

補修
有
無

J02 床版排水（ドレーン）材の有無 = 2 無

J05 目地材数量（実数入力）[m/100m2] = 39

第 9 号 単価表

下層路盤工

t=230mm

1 m2 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
モータグレーダ〔土工用・排ガス対策型(第2次)〕	ブレード幅3. 1 m	%	K1			MM000701015
ロードローラ〔マカダム・排ガス対策型(第2次)〕	運転質量10 t 締固め幅2. 1 m	%	K2			MM000801009
タイヤローラ〔普通型〕	運転質量8～20 t	%	K3			ML001060003
労務構成比		%	R			/H
運転手（特殊）		%	R1			RR0114
特殊作業員		%	R2			RR0101
普通作業員		%	R3			RR0102
土木一般世話役		%	R4			RR0125
材料構成比		%	Z			/H

第 9 号 単価表

下層路盤工

t=230mm

1 m2 当り

2 頁

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
再生クラッシャーラン	R C - 4 0	%	Z1			TZ002122003
軽油		%	Z2			TZ006702002
	1 m2 当り					

SCB410030

J01 全仕上り厚（実数入力）[mm] = 230

J02 施工区分 = 2

J03 材料 = 6

再生クラッシャー RC-40

J04 費用の内訳 = 1

2層施工
全ての費用

第 10 号 単価表

上層路盤

t=100mm

1 m2 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
モータグレーダ〔土工用・排ガス対策型(第2次)〕	ブレード幅 3. 1 m	%	K1			MM000701015
ロードローラ〔マカダム・排ガス対策型(第2次)〕	運転質量 1 0 t 締固め幅 2. 1 m	%	K2			MM000801009
タイヤローラ〔普通型〕	運転質量 8 ～ 2 0 t	%	K3			ML001060003
労務構成比		%	R			/H
運転手（特殊）		%	R1			RR0114
特殊作業員		%	R2			RR0101
普通作業員		%	R3			RR0102
土木一般世話役		%	R4			RR0125
材料構成比		%	Z			/H

第 10 号 単価表

上層路盤

t=100mm

1 m2 当り

2 頁

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
再生粒度調整碎石	RM30～0	%	Z1			AF60003
軽油		%	Z2			TZ006702002
	1 m2 当り					

SCB410040

J01 材料 = 7

J07 施工区分 = 1

再生粒度調整碎石 RM-30
1層施工

J06 全仕上り厚（実数入力）[mm] = 100

J09 費用の内訳 = 1

全ての費用

第 11 号 単価表

上層路盤

t=150mm

1 m2 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
モータグレーダ〔土工用・排ガス対策型(第2次)〕	ブレード幅 3. 1 m	%	K1			MM000701015
ロードローラ〔マカダム・排ガス対策型(第2次)〕	運転質量 1 0 t 締固め幅 2. 1 m	%	K2			MM000801009
タイヤローラ〔普通型〕	運転質量 8 ～ 2 0 t	%	K3			ML001060003
労務構成比		%	R			/H
運転手（特殊）		%	R1			RR0114
特殊作業員		%	R2			RR0101
普通作業員		%	R3			RR0102
土木一般世話役		%	R4			RR0125
材料構成比		%	Z			/H

第 11 号 単価表

上層路盤

t=150mm

1 m2 当り

2 頁

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
再生粒度調整碎石	RM30～0	%	Z1			AF60003
軽油		%	Z2			TZ006702002
	1 m2 当り					

SCB410040

J01 材料 = 7

J07 施工区分 = 1

再生粒度調整碎石 RM-30
1層施工

J06 全仕上り厚（実数入力）[mm] = 150

J09 費用の内訳 = 1

全ての費用

第 12 号 単価表

表層工

再生密粒度アスコン (13) t=50mm

1 m2 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
アスファルトフィニッシャ	[ホイール型] 舗装幅 2. 3 ～ 6. 0 m	%	K1			ML001210002
タイヤローラ [普通型]	運転質量 8 ～ 2 0 t	%	K2			ML001060003
ロードローラ [マカダム]	運転質量 1 0 ～ 1 2 t	%	K3			ML001050002
労務構成比		%	R			/H
普通作業員		%	R1			RR0102
運転手 (特殊)		%	R2			RR0114
特殊作業員		%	R3			RR0101
土木一般世話役		%	R4			RR0125
材料構成比		%	Z			/H

第 12 号 単価表

表層工

再生密粒度アスコン (13) t=50mm

1 m2 当り

2 頁

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
再生アスファルト混合物	再生密粒度アスコン (1 3)	%	Z1			TZ004101004
アスファルト乳剤	P K - 3 プライムコート用	%	Z2			TZ004130002
軽油		%	Z3			TZ006702002
	1 m2 当り					

SCB410260

J01 平均幅員 = 4

J05 材料 = 11

J07 費用の内訳 = 1

3.0m超
再生密粒度アスコン (1 3)
全ての費用

J04 1層当平均仕上厚 70mm以下[mm] = 50

J06 瀝青材料種類 = 2

プライムコート PK-3

第 13 号 単価表

防護柵取替工

昼間

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
高欄撤去工	旧橋撤去	m	9			第 28 号単価表参照 SCB224910-J01&80*
既設防護柵運搬・処分工		t	0.1			第 29 号単価表参照 V0013&80
既設支柱部復旧工		m ²	0.3			第 30 号単価表参照 V0019&80
高欄兼用車両防護柵	H=0.8 特別調査	m	9			W0003
高欄兼用車両防護柵設置工	特別調査	m	9			第 31 号単価表参照 V0012&80
計	1 式 当り					

第 14 号 単価表

転落防止柵ボルト取替工

夜間

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				RR0125
特殊作業員		人				RR0101
普通作業員		人				RR0102
資機材運搬工		台/日	1			第 32 号単価表参照 V0017&81
サドルバンド	W50*L160 □35用 トブメッキ	個	12			2025/05/01 W0006
サドルバンド片持ち	W50*L100 □35用 トブメッキ	個	2			2025/05/01 W0007
コンクリートアンカー	M10*60	本	24			2025/05/01 W0008
諸雑費		式	1			#09
計	1 式 当り					

第 15 号 単価表 足場・防護 夜間 1 m2 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
労務構成比		%	R			/H
橋りょう特殊工		%	R1			RR0122
	1 m2 当り					

SCB431740

J01 防護種類 = 2 シート+板張

J02 1工事での足場使用回数 = 2 2回

J03 足場を架設している総月数 = 14 1.0月以下

第 16 号 単価表

交通誘導警備員 B

昼間

1 人日 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員 B		人				RR0804
諸雑費（まるめ）		式	1			#99
計	1 人日 当り					

SWB010212

第 17 号 単価表

交通誘導警備員 B

夜間

1 人日 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員 B		人				RR0804
諸雑費（まるめ）		式	1			#99
計	1 人日 当り					

SWB010212

第 18 号 単価表

鉄筋探査工

極小規模

8.5 m² 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
技師（A）		人				RR0403
技師（B）		人				RR0404
技師（C）		人				RR0405
諸雑費		式	1			#00
計	8.5 m ² 当り					
	1 m ² 当り					

第 19 号 単価表

ひび割れ補修工（充てん工法）

エポキシ樹脂

1 構造物 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				RR0125
特殊作業員		人				RR0101
普通作業員		人				RR0102
材料費		kg	1.572			1.31*(1+0.20) 特別調査 TY000800007
諸雑費（率＋まるめ）		式	1			#09
計	1 構造物 当り					

SWB229010

J01 1 構造物当り補修延べ延長区分 = 1 20m未満

J03 1 構造物当充てん材設計量（実数）[kg] = 1.31

第 20 号 単価表

コンクリート廃材処分工

1 m3 当り

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
殻運搬	人力	m3	1			第 33 号単価表参照 SCB210110-J02&81*
無筋 C o 処分費	東葛飾	t	2.35			TZ901146040
計	1 m3 当り					

第 21 号 単価表		断面修復工（左官工法）		ポリマーセメントモルタル		1 構造物 当り	
名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
土木一般世話役		人				RR0125	
特殊作業員		人				RR0101	
普通作業員		人				RR0102	
材料費		m3	0.094			0.08*(1+0.18) 建設物価R7.5 P193 TY000800003	
諸雑費（率＋まるめ）		式	1			#09	
計	1 構造物 当り						

SWB229210

J01 鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理の有無 = 1 有り

J03 1 構造物当り修復延べ体積（実数）[m3] = 0.08

J02 1 構造物当り修復延べ体積区分 = 1 0.1m3未満

第 22 号 単価表

コンクリート廃材処分工

1 m3 当り

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
殻運搬	人力	m3	1			第 33 号単価表参照 SCB210110-J02&81*
無筋 C o 処分費	東葛飾	t	2.35			TZ901146040
計	1 m3 当り					

第 23 号 単価表

下地処理工

ダイヤモンドカップ

17 m² 当り

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人				RR0125
特殊作業員		人				RR0101
普通作業員		人				RR0102
諸雑費		式	1			#00
計	17 m ² 当り					
	1 m ² 当り					

第 24 号 単価表

プライマー工

17 m² 当り

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人				RR0125
特殊作業員		人				RR0101
普通作業員		人				RR0102
諸雑費		式	1			#00
計	17 m ² 当り					
	1 m ² 当り					

第 25 号 単価表

仕上げ塗布工

17 m² 当り

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人				RR0125
特殊作業員		人				RR0101
普通作業員		人				RR0102
諸雑費		式	1			#00
計	17 m ² 当り					
	1 m ² 当り					

第 26 号 単価表 殻運搬 1 m3 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	2 t 積級 タイヤ損耗費及び補修費(良好)含	%	K1			MM000301001
労務構成比		%	R			/H
運転手 (一般)		%	R1			RR0115
材料構成比		%	Z			/H
軽油		%	Z1			TZ006702002
	1 m3 当り					

SCB227010
J01 殻発生作業 = 3
J03 DID区間の有無 = 2
J13 費用の内訳 = 1

舗装版破碎
有り
全ての費用

J02 積込工法区分 = 4
J10 運搬距離 (km) (DID区間有) = 12 15.0km以下

機械積込 (小規模土工)

第 27 号 単価表 土砂等運搬 1 m3 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	4 t 積級 タイヤ損耗費及び補修費(良好)含	%	K1			MM000301002
労務構成比		%	R			/H
運転手 (一般)		%	R1			RR0115
材料構成比		%	Z			/H
軽油		%	Z1			TZ006702002
	1 m3 当り					

SCB210110

J01 土砂等発生現場 = 2

J03 土質 = 1

J14 運搬距離 (km) (DID区間有) = 12 17.0km以下

小規模

土砂 (岩塊・玉石混り土含む)

J02 積込機種・規格 = 5

J04 DID区間の有無 = 2

バックホウ山積0.28m3 (平積0.2m3)

有り

第 28 号 単価表 高欄撤去工 旧橋撤去 1 m 当り

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
トラック [クレーン装置付]	ベ-ストラック4~4.5t積 吊能力2.9t	%	K1			MM000302013
労務構成比		%	R			/H
溶接工		%	R1			RR0113
特殊作業員		%	R2			RR0101
土木一般世話役		%	R3			RR0125
運転手 (特殊)		%	R4			RR0114
材料構成比		%	Z			/H
軽油		%	Z1			TZ006702002
	1 m 当り					

第 29 号 単価表

既設防護柵運搬・処分工

0.14 t 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手（一般）		人				RR0115
普通作業員		人				RR0102
トラック [クレーン装置付]	ベーストラック 2 t 積 吊能力 2 . 9 t	時間				MM000302010
諸雑費		式	1			#00
計	0.14 t 当り					
	1 t 当り					

第 30 号 単価表

既設支柱部復旧工

0.3 m² 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
コンクリートはつり		m2	0.3			第 34 号単価表参照 SCB224250-J01&80
コンクリート廃材処分工		m3	0.01			第 35 号単価表参照 V0002&80
モルタル練		m3	0.04			第 36 号単価表参照 SCB240060-J01&80
計	0.3 m ² 当り					
	1 m ² 当り					

第 31 号 単価表

高欄兼用車両防護柵設置工

特別調査

100 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				RR0125
普通作業員		人				RR0102
諸雑費		式	1			#00
計	100 m 当り					
	1 m 当り					

第 32 号 単価表

資機材運搬工

1 台/日 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手（一般）		人				RR0115
トラック [クレーン装置付]	ベーストラック 4 t 級 吊能力 2. 9 t	日				TL001150001
軽油		L	20			TZ006702002
計	1 台/日 当り					

第 33 号 単価表 殻運搬 人力 1 m3 当り

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	2 t 積級 タイヤ損耗費及び補修費(良好)含	%	K1			MM000301001
労務構成比		%	R			/H
運転手 (一般)		%	R1			RR0115
材料構成比		%	Z			/H
軽油		%	Z1			TZ006702002
	1 m3 当り					

SCB210110
J01 土砂等発生現場 = 3 現場制約あり
J03 土質 = 1 土砂 (岩塊・玉石混り土含む)
J18 運搬距離 (km) (DID区間有) = 10 8.0km以下

J02 積込機種・規格 = 7 人力
J04 DID区間の有無 = 2 有り

第 34 号 単価表 コンクリートはつり 1 m2 当り

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
空気圧縮機[可搬式・エンジン駆動・スクェ型]	吐出量 5. 0 m 3 / m i n	%	K1			ML001090004
労務構成比		%	R			/H
特殊作業員		%	R1			RR0101
普通作業員		%	R2			RR0102
土木一般世話役		%	R3			RR0125
材料構成比		%	Z			/H
軽油		%	Z1			TZ006702002
	1 m2 当り					

SCB224250
J01 平均はつり厚 = 1 3cm以下

J02 費用の内訳 = 1 全ての費用

第 35 号 単価表

コンクリート廃材処分工

1 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
殻運搬	人力	m3	1			第 37 号単価表参照 SCB210110-J02&80*
無筋 C o 処分費	東葛飾	t	2.35			TZ901146040
計	1 m3 当り					

第 36 号 単価表 モルタル練 1 m3 当り

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
標準単価			P			/H
労務構成比		%	R			/H
普通作業員		%	R1			RR0102
土木一般世話役		%	R2			RR0125
材料構成比		%	Z			/H
セメント（普通ポルトランド）	2 5 k g 袋入	%	Z1			TZ002002006
コンクリート用骨材 砂	洗い 細目	%	Z2			TZ002104002
	1 m3 当り					

SCB240060

J01 セメント種類 = 1 普通

J02 費用の内訳 = 1 全ての費用

第 37 号 単価表 殻運搬 人力 1 m3 当り

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	2 t 積級 タイヤ損耗費及び補修費(良好)含	%	K1			MM000301001
労務構成比		%	R			/H
運転手 (一般)		%	R1			RR0115
材料構成比		%	Z			/H
軽油		%	Z1			TZ006702002
	1 m3 当り					

SCB210110
J01 土砂等発生現場 = 3 現場制約あり
J03 土質 = 1 土砂 (岩塊・玉石混り土含む)
J18 運搬距離 (km) (DID区間有) = 10 8.0km以下

J02 積込機種・規格 = 7 人力
J04 DID区間の有無 = 2 有り

設計基本情報

項 目	内 容	備 考
単価世代	2025年6月1日	
諸経費の工種	橋梁保全工事	
施工地域補正	一般交通影響有り(2)	
時間的制約状況	制約を受ける	昼間：労務費×1.06倍、夜間：労務費×1.59倍 とする。※交通誘導員の時間的制約は考慮しない
週休2日補正	あり	月単位（現場閉所）
昼間・夜間工事		昼間：舗装工、橋梁付属物工 夜間：断面補修工、橋梁付属物工 とする。

特記仕様書及び施工条件の明示

工 事 名 称 幸谷宮下橋補修工事
 工 事 箇 所 松戸市幸谷460番地先
 工 事 概 要 断面補修工 一式、舗装工 一式、橋梁附属物工 一式、
 仮設工 一式

工事請負契約書、千葉県土木工事共通仕様書及び関係法令等を遵守すること。

明 示 項 目	明 示 事 項
工事関係	工事着手前に周辺住民及び地権者等との調整を図り、全ての作業を工期内に完了しなければならない。 また、原則として日曜日・祝日は作業を休止すること。 昼間の作業時間は8：30～17：00とする。 夜間の作業時間は20：30～5：00とする。 ただし、道路上の作業時間は所轄警察の道路使用許可条件に従うこと。
用地関係	特になし
契約制度関係 (週休2日制)	本工事は、週休2日制適用工事である。 受注者は、現場閉所による週休2日工事として取り組むこと。 なお、予定価格には月単位の週休2日（4週8休以上）達成相当の経費を補正している。 週休2日制の実施にあたっては、「松戸市建設工事週休2日制適用工事実施要領」に基づき行うこと。
公害対策関係	常に整理整頓及び清掃するなど周辺環境の保全、安全確保に留意すること。 また、騒音及び振動対策についても極力、低減するよう努めること。 (低騒音型建設機械等使用・クラクション音の制限)
安全対策関係	安全管理及び安全教育の徹底を図り現場内の安全に努める。 荒天時及び荒天が予測されるときは作業を中止し、現場周辺の安全を確保すること。 交通整理員の配置については、交通に支障をきたさぬよう適正に配置すること。 特に重機等による作業事故を未然に防ぐよう十分な対策をとること。
工事用道路関係	開放時におけるマンホール・側溝及び舗装の段差には、躓き防止等の措置を講じるよう努めること。 また、近隣住民とのトラブルが無いように努めること。
仮設備関係	施工方法等を考慮のうえ、請負者の責務とする。
残土・産業廃棄物関係	法令に従い適切に処分し、関係書類を提出すること。 ただし、A s ガラ及びコンクリートガラ等は、再利用を図るため、再生プラント施設へ搬出すること。

工事支障物件等	特に地下埋設等の占用物については事前に調査しておくこと。また、調査に係る費用は請負者の負担とする。なお、近接作業のおそれがある場合は、必ず、占有者の立会いのもと施工すること。 マンホール等の高さ調整がある場合は、速やかに報告すること。
施工体制	施工体制、下請け施工については、建設業法等を遵守すること。
境界杭等	道路境界（官杭(プレート)、及び民杭(プレート)）は、請負者の責任において確認し、工事完了後に復元するものとする。 特に民民の境界については、必ず杭の有無に係わらず写真を撮り住民立会いのもと復元すること。 公共基準点が設置されている、若しくは発見した場合は、監督職員に報告するとともに、管理者の指示に従い、適切な措置をとること。
公共基準点の維持管理	工事施工区間内に公共基準点等が確認された場合、建設総務課との協議を実施し、必要な申請書類を提出すること。
再生資源の利用	原則として、舗装材等については、再生材を利用すること。 Ａｓガラ等は、再生資源として処理プラント等に搬出するので、仮置場等で他現場の発生材と混ざらないよう管理すること。
施工管理に関する特記事項 （舗装）	舗装は、道路左右の街築高さを基準とし、道路のセンター高を計画し、平坦性を十分に考慮しつつ、横断勾配を計画すること。 計画した高さは、監督職員の承認を得ることとし、請負者はその高さに基づき管理しなければならない。 横断勾配については原則２％とする。
施工管理に関する特記事項 （現状復旧）	請負者は、施工に際し施工現場周辺及びに他の構造物並びに施設（民地内）などへ影響を及ぼさないように施工しなければならない。 周辺施設への影響が予想される場合は直ちに監督職員へ通知し、その対応方法等に関して協議し決定するものとする。また、損傷が請負者の過失によるものと認められる場合、請負者自らの負担で現状復旧しなければならない。
完了確認検査 （事前検査）	請負者は、日常管理の段階確認、立会い確認とは別に、工事監督職員等による完了確認検査を受検しなければならない。 完了確認検査は、しゅん工届提出前に、工事完了した時点で速やかに受検すること。
熱中症対策に資する 現場管理費の補正の試行工事	本工事は、熱中症対策に資する現場管理費の補正を試行する対象工事とする。受注者は、契約後速やかに、本試行の適用について、監督職員と協議すること。 工事の実施にあたっては、「松戸市熱中症対策に資する現場管理費の補正の試行要領」に基づき行うこと。
その他	地元住民等の要望等を受けたとき及び疑義等があるときは、随時協議すること。 工事内容及び施工範囲の詳細については、監督職員と現場立会い等を実施した上で、確認すること。また、起終点の立会いに関しては立会い写真を撮り、しゅん工図書に収めること。

建設副産物に関する特記仕様書

1. 共通事項

- (1) 受注者は、建設副産物対策を適切に実施するため、工事現場における責任者を明確にすること。また、責任者は、再生資源利用計画、再生資源利用促進計画、廃棄物処理計画等の内容について現場担当者の教育を十分に行うとともに、協力業者もこれを周知徹底すること。
- (2) 請負者は「建設リサイクル推進計画2020」に基づき、本工事に係る「再生資源利用計画書」及び「再生資源利用促進計画書」を「建設副産物情報交換システム（COBRIS）」により作成し、施工計画書に含め各1部提出すること。また、計画の実施状況（実績）については、「再生資源利用実施書」及び「再生資源利用促進実施書」並びに「建設副産物情報交換システム工事登録証明書」を同システムにより作成し、各1部提出するとともに、これらの記録を工事完成後1年間保存しておくこと。
- (3) 建設副産物の処理に先立ち「建設副産物処理承認申請書」を作成し、監督職員の確認を受け、同申請書を2部提出すること。
- (4) 建設廃棄物の処分にあって、排出事業者（元請業者）は処分業者と建設廃棄物処理契約を締結し、建設廃棄物処理委託契約書（厚生省作成または建設八団体廃棄物対策連絡会作成様式）を監督職員に提示するとともに、同契約書の写しを提出すること。なお、収集運搬業務を収集運搬業者に委託する場合は、別に収集運搬業者と建設廃棄物処理契約を締結すること。
- (5) 建設副産物の処理完了後速やかに、「建設副産物処理調書」を作成し、監督職員に2部提出するとともに、実際に要した処理費等を証明する資料（受入伝票、写真等）を監督職員に提示し、確認を受けること。
- (6) 建設廃棄物については、「建設廃棄物処理におけるマニフェストシステム（集荷目録制）」の実施に基づく、建設廃棄物マニフェストA票、B2票、D票、E票（複写式伝票）を監督職員に提示し、確認を受けるとともに、D票、E票の写しを提示すること。また、排出事業者はA、B2、D、E票を5年間保存すること。
- (7) 発生した余剰材は、元請業者が、責任をもって処理することが基本であり、資材として再利用される場合以外は協力業者や資材納入業者に持ち帰らせてはならない。

2. 建設発生土

建設発生土は、柏市岩井296-1番地先、片道運搬距離16.7 kmの(株)エスブロックに搬出するものとする。

建設発生土の処分については、仮置きについて考慮するものとする。

3. 改良土

発生土の内、図面等の指示により改良土を埋戻し材として利用する場合は千葉県知事の許可を得た改良プラントに発生土を搬出し、改良土を得るものとする。

4. 路盤廃材

本工事により発生する路盤材（2 m³）は、柏市風早1-5-1地先、片道運搬距離13.3kmの東京石油興業㈱に運搬し、処理するものとする。

5. 建設廃棄物

本工事により発生する

- 1) アスファルト塊（0.6m³）は、柏市風早1-5-1地先、
片道運搬距離13.3kmの東京石油興業㈱に運搬し、処理するものとする。
- 2) コンクリート塊（0.01m³）は、松戸市松飛台286-17地先、
片道運搬距離6.4kmの石建商事㈱に運搬し、処理するものとする。
- 3) 建設発生木材（ m³）は、 市 町地先、
片道運搬距離 kmの に運搬し、処理するものとする。
- 4) 建設汚泥（ m³）は、八千代市吉橋字内野1075-9地先、
片道運搬距離20.3kmの千葉丸辰道路㈱に運搬し、処理するものとする。
- 5) 建設混合廃棄物（ m³）は、 市 町地先、
片道運搬距離 kmの に運搬し、処理するものとする。

なお、運搬に先立ち受入れ条件等を確認し、監督職員に報告するものとする。
工事発注後、上記の指定処理により難しい場合は、監督職員と協議するものとする。
片道運搬距離は積算上代表地点から算出した距離であり、実際の運搬距離と差異が生じた場合においては設計変更の対象としない。

又、元請業者は、次の事項に留意し建設廃棄物を運搬しなければならない。

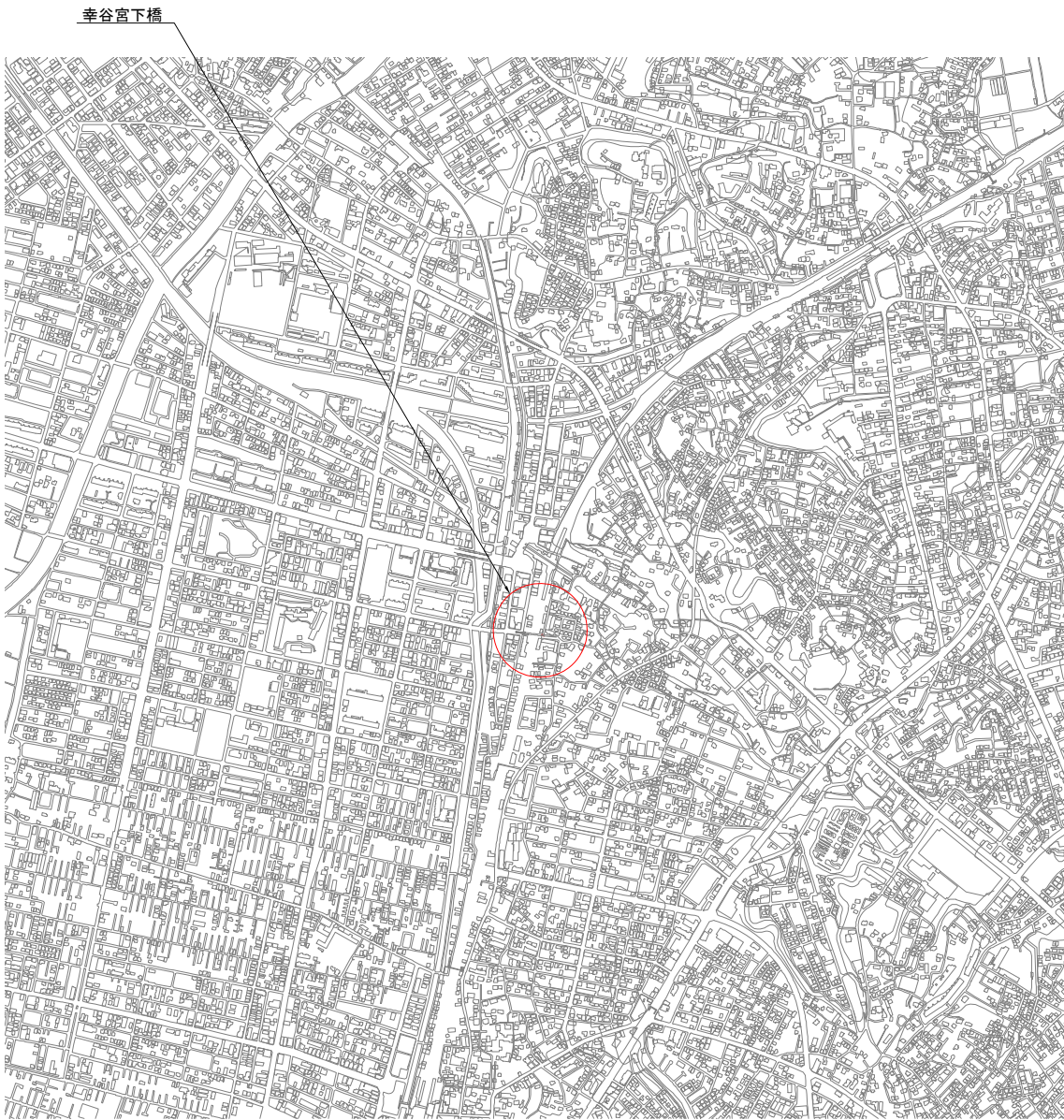
- ① 廃棄物処理法に規定する処理基準を遵守すること。
- ② 運搬経路の適切な設定並びに車両及び積載量等の適切な管理により騒音、振動、塵芥等の防止に努めるとともに、安全な運搬に必要な措置を講じること。
- ③ 運搬途中において積替えを行う場合は、関係者と打合せを行い、環境保全に留意すること。
- ④ 混合廃棄物の積替保管に当たっては、手選別等により廃棄物の性状を変えないこと。

工 程 表 (参 考 资 料)

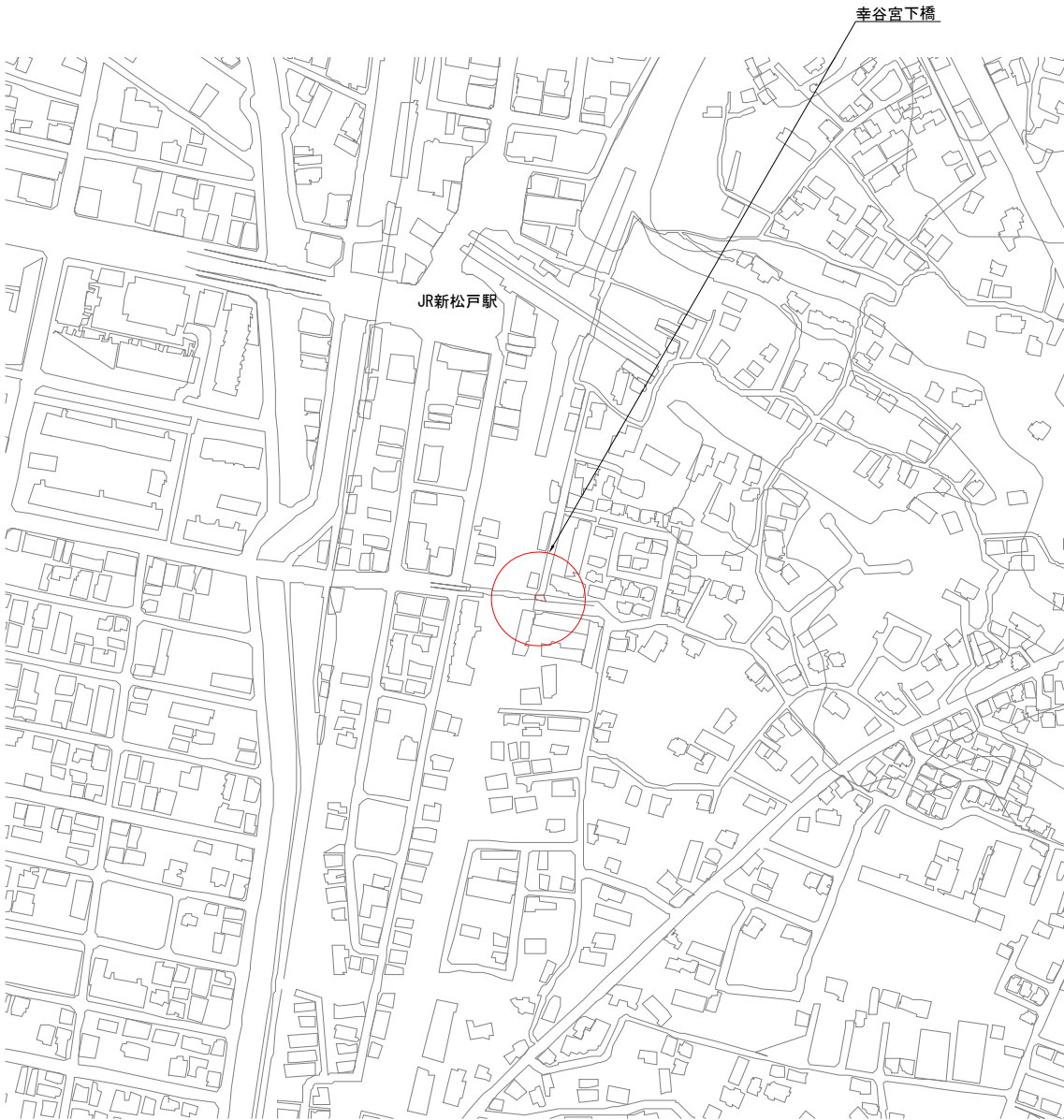
[illegible]

幸谷宮下橋 位置図・案内図

位置図 S=1:20,000



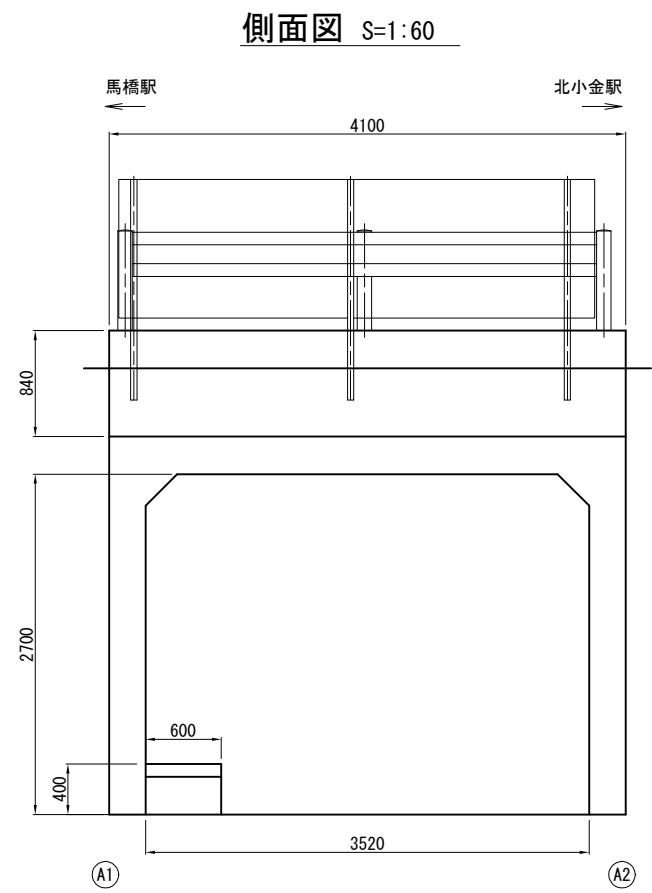
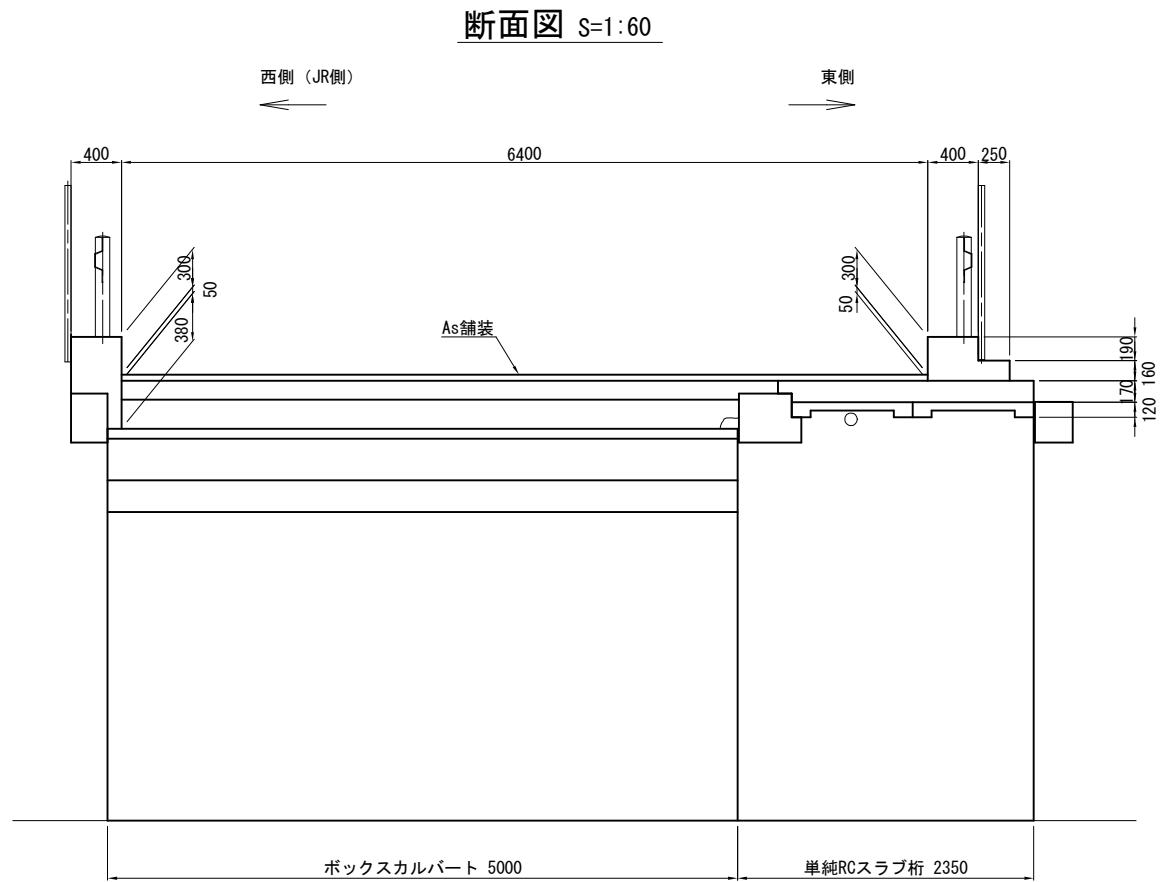
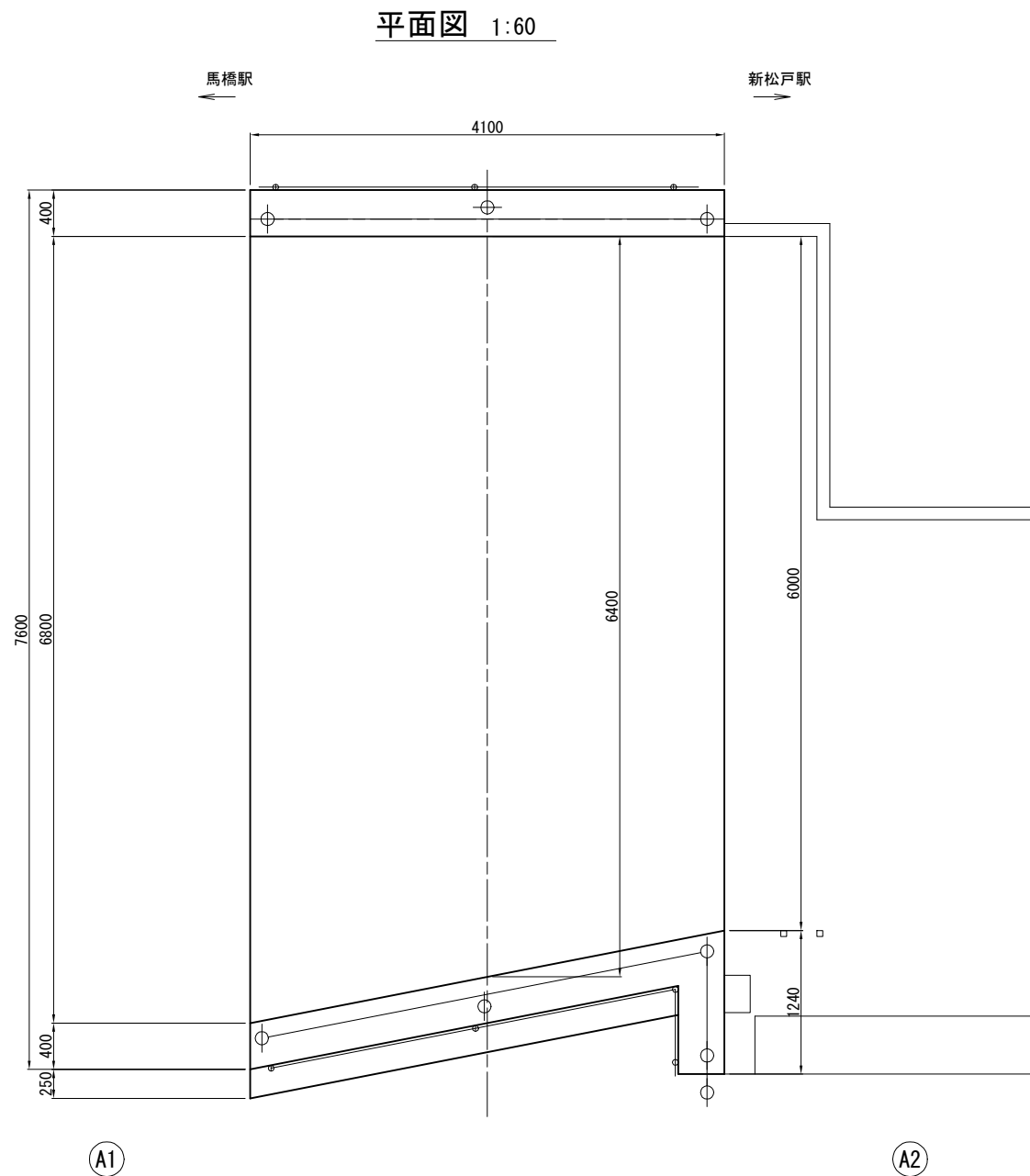
案内図 S=1:5,000



橋 梁 名	幸谷宮下橋
架橋位置	松戸市幸谷460番地先
路 線 名	1地区524号線
橋梁概要	橋長L=4.08m，全幅員W=7.18m

令和7年度			
工事名称	幸谷宮下橋補修工事		
工事箇所	松戸市幸谷460番地先		
図面種別	位置図・案内図		
図面番号	全 9 葉の内 1 号		
縮 尺	図 示	内容表示	
松戸市 建設部 道路維持課			

幸谷宮下橋 現況一般図



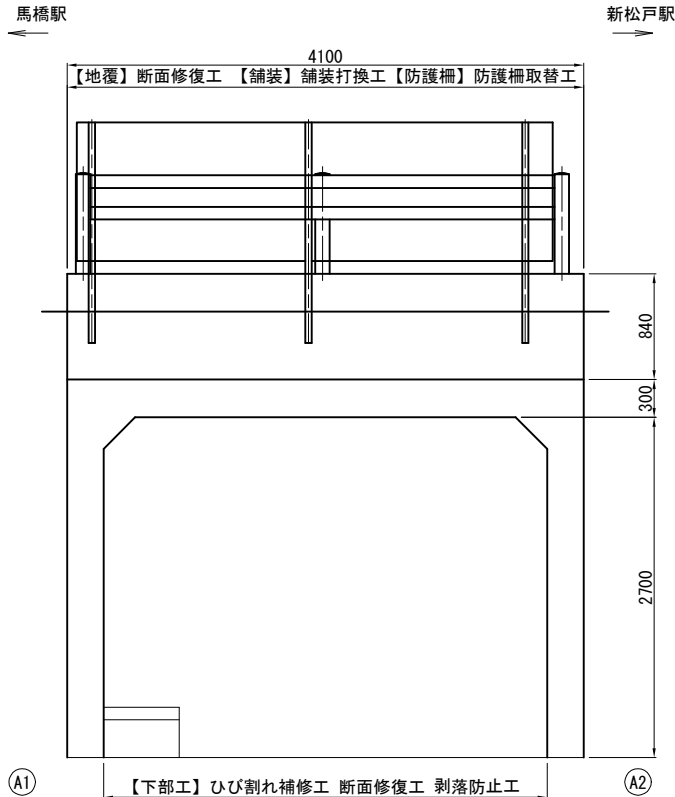
■設計条件	
橋 長	4.08m
径 間 数	1径間
支 間 長	3.53m
全 幅 員	7.20m
有効幅員	6.40m
上部工形式	ボックスカルバート・単純RCスラブ桁橋 単純RCスラブ桁橋
下部工形式	不明
路 線 名	1地区524号線
桁下条件	市道514号線
架設年次	1972年
適用示方書	不明
所在地	起点側：松戸市幸谷460
	終点側：松戸市幸谷460

※各寸法は、現地調査における簡易計測より表記。

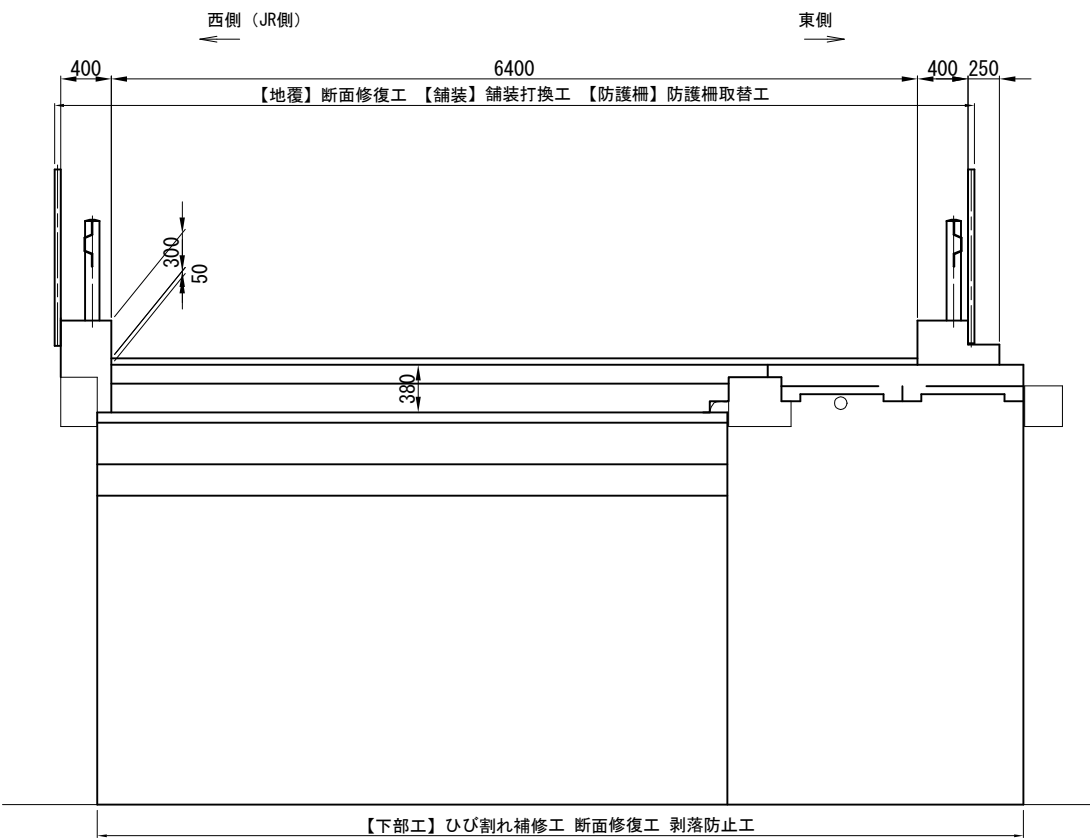
令和7年度			
工事名称	幸谷宮下橋補修工事		
工事箇所	松戸市幸谷460番地先		
図面種別	現況一般図		
図面番号	全 9 葉の内 2 号		
縮 尺	1:60	内容表示	
松戸市 建設部 道路維持課			

幸谷宮下橋 補修一般図

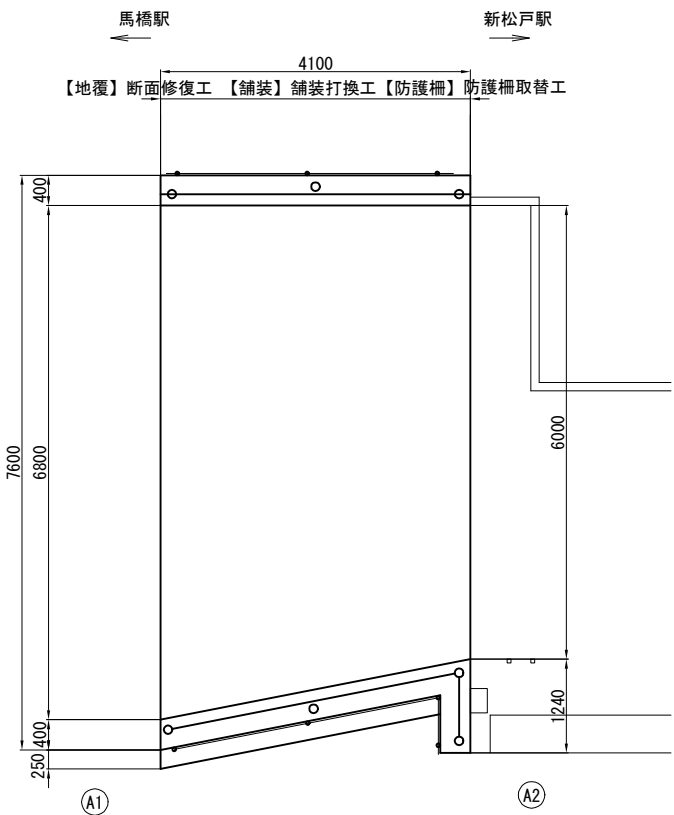
側面図 S=1:60



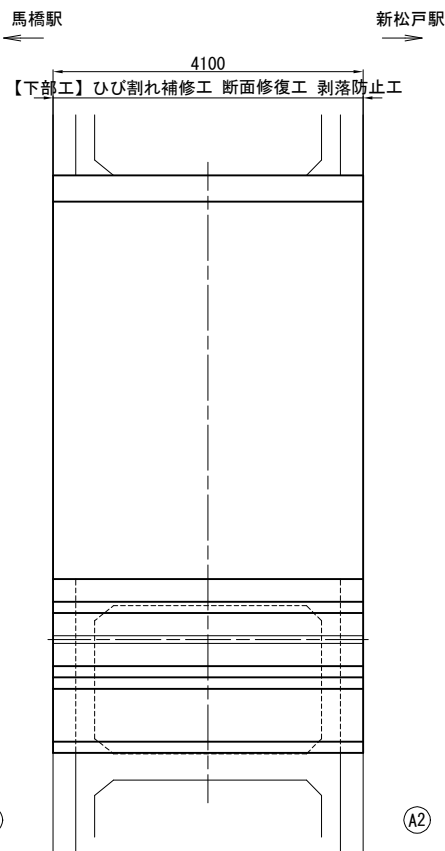
断面図 S=1:60



平面図 S=1:100



下面図 S=1:100



■補修数量					
工種 種別	細別	規格・寸法	単位	数 量	備考
断面補修工					
ひび割れ補修工	充填工法	可とう性エポキシ樹脂	m	6.7	
断面修復工	左官工法	鉄筋ケレン・防錆処理あり	m3	0.08	
	コンクリート廃材（無筋）運搬・処分工	コンクリート廃材（無筋）	m3	0.08	
剥落防止工	透明コンクリートはく落防止工	ポリウレタン樹脂塗料（透明タイプ）	m2	17	
舗装工					
舗装工	路面切削工	全面切削：6cm以下（4,000㎡以下）	m2	11	
	床掘工	t=380mm	m3	2	
	塗膜系防水	補修 ドレーン有 目地有	m2	11	
	下層路盤	再生クラッシュランRC-40 t=230mm	m2	5	
	上層路盤	再生砕石RM-30 t=150mm	m2	6	
	表層	再生密粒度アスコン（13）t=50mm	m2	11	
殻運搬処理工	アスファルト廃材運搬・処分工	機械積込 運搬距離15.0km以下	m3	0.6	
橋梁付属物工					
防護柵取替工	新設防護柵設置工（アルミ製）	設置延長	m	9	
	ボルト取替	M8	箇所	26	
仮設工					
足場工	足場・防護	TYPE E（シート＋板張防護）	m2	10	
	交通誘導警備員	交通誘導警備員B・昼間	人	29	
	交通誘導警備員	交通誘導警備員B・夜間	人	31	

※施工に関しては、現地測量により寸法を確認後、必要に応じて数量の見直しを行うこと。
※各寸法は、現地調査における簡易計測より表記。

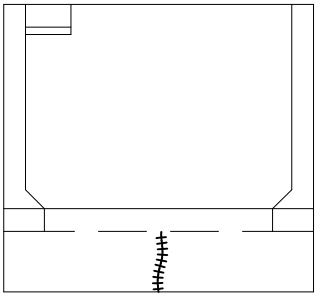
令和7年度			
工事名称	幸谷宮下橋補修工事		
工事箇所	松戸市幸谷460番地先		
図面種別	補修一般図		
図面番号	全 9 葉の内 3 号		
縮 尺	図 示	内容表示	
松戸市 建設部 道路維持課			

幸谷宮下橋 断面補修工詳細図(1/2)

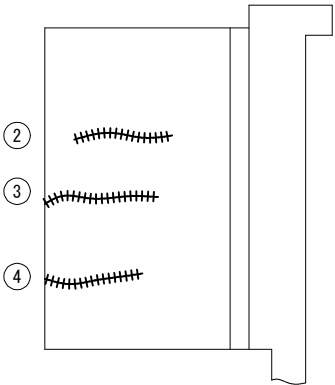
ひび割れ補修工 断面修復工(1/2)

展開図 S=1:100

ボックスカルバート下面



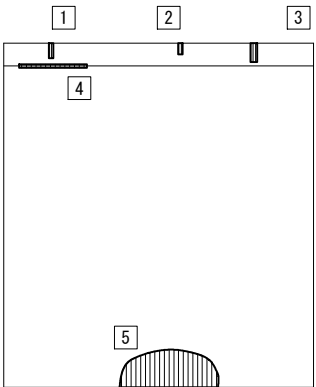
①



②

③

④



1

2

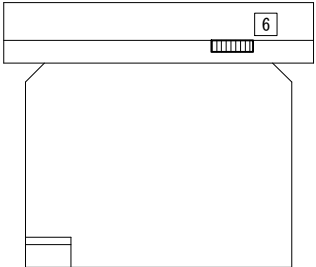
3

4

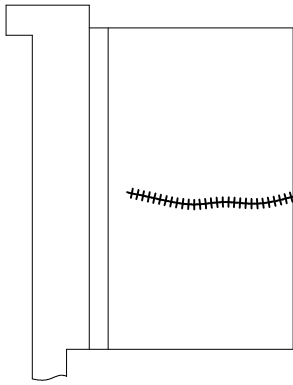
5

A1

A2



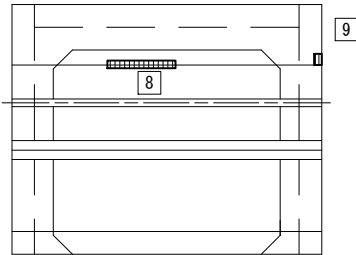
6



⑤

平面図 S=1:100

単純RCスラブ桁部（下面）



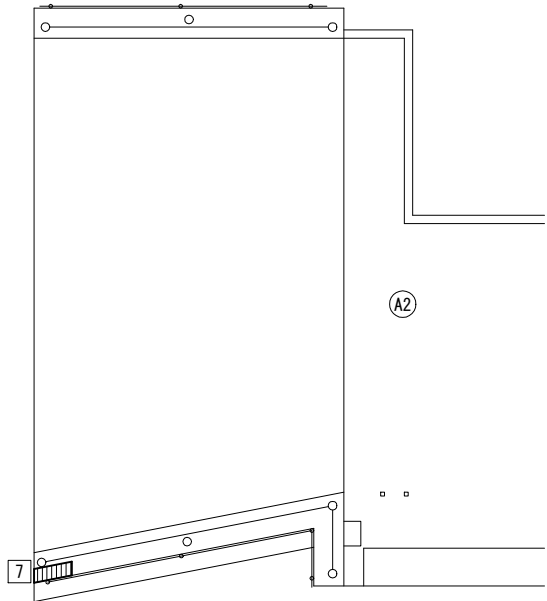
9

A1

A2

平面図 S=1:100

橋面



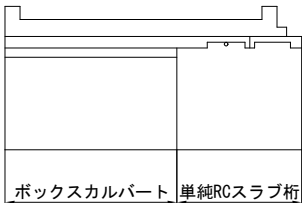
A1

A2

■ひび割れ補修工			
箇所	番号	寸法	
		幅(mm)	長さ(m)
地覆	①	1.00	0.40
側壁	②	0.20	1.30
側壁	③	0.20	1.50
側壁	④	0.20	1.30
側壁	⑤	0.35	2.20

■断面修復工				
記号	損傷番号	寸法		
		長さ(m)	幅(m)	厚さ(m)
□	1	0.20	0.06	0.05
□	2	0.15	0.06	0.05
□	3	0.25	0.06	0.05
□	4	0.90	0.50	0.05
□	5	1.30	0.50	0.05
□	6	0.55	0.15	0.05
□	7	0.85	0.37	0.05
□	8	0.90	0.05	0.05
□	9	0.10	0.15	0.05

配置図



ボックスカルバート 単純RCスラブ桁

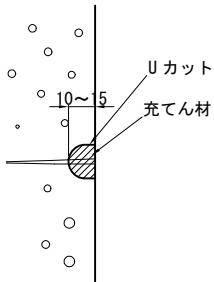
■構造物補修工数量集計表(1/2)

工種 種別	細別	規格・寸法	単位	数 量	備考
断面補修工					
ひび割れ補修工	充填工法	Uカット工法	m	6.7	
	充填材	可とう性エポキシ樹脂	kg	1.31	
断面修復工	コンクリート廃材（無筋）運搬・処分工	コンクリート廃材（無筋）	m3	0.1	
	左官工法	鉄筋ケレン・防錆処理あり	m3	0.08	
	コンクリート廃材（無筋）運搬・処分工	コンクリート廃材（無筋）	m3	0.08	

ひび割れ補修工

充填工法

規格：可とう性エポキシ樹脂



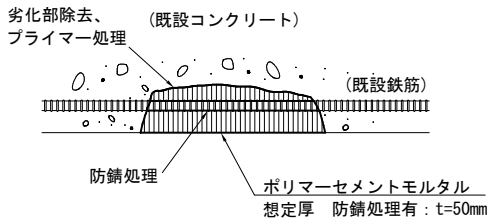
Uカット

10~5

充てん材

断面修復工

左官工法



劣化部除去、
プライマー処理

（既設コンクリート）

（既設鉄筋）

防錆処理

ポリマーセメントモルタル
想定厚 防錆処理有：t=50mm

施工前に劣化コンクリートの除去を行い、鉄筋のケレン後に防錆処理を行う。

工法は小規模断面修復で一般的に用いられる左官工法とし、断面修復材料はポリマーセメント系断面修復材を用いて施工する。

「コンクリートのひび割れ調査、補修・補強指針」（日本コンクリート工学協会）に準拠し。ひび割れに沿ってコンクリートをU字カットし、充てん材を充てんする。

■凡例

記号	表示	補修工
○	※	ひび割れ充填工法
□	■	断面修復工（鉄筋ケレン・防錆処理有）

※施工に関しては、現地測量により寸法を確認後、必要に応じて数量の見直しを行うこと。
※各寸法は、現地調査における簡易計測より表記。

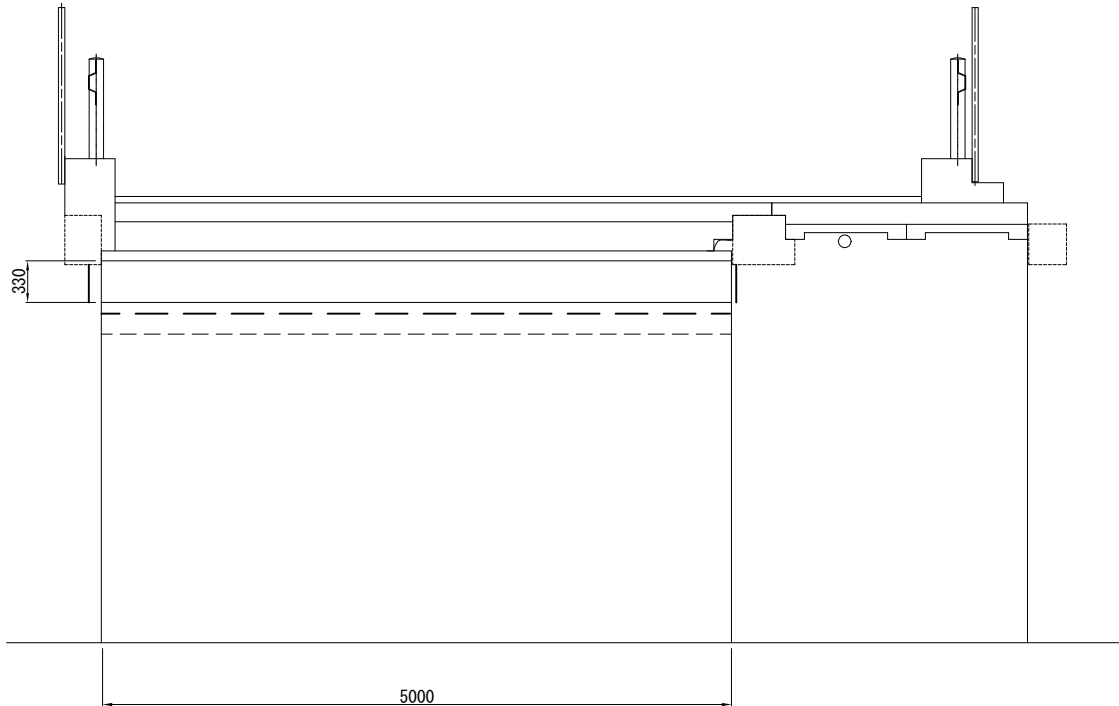
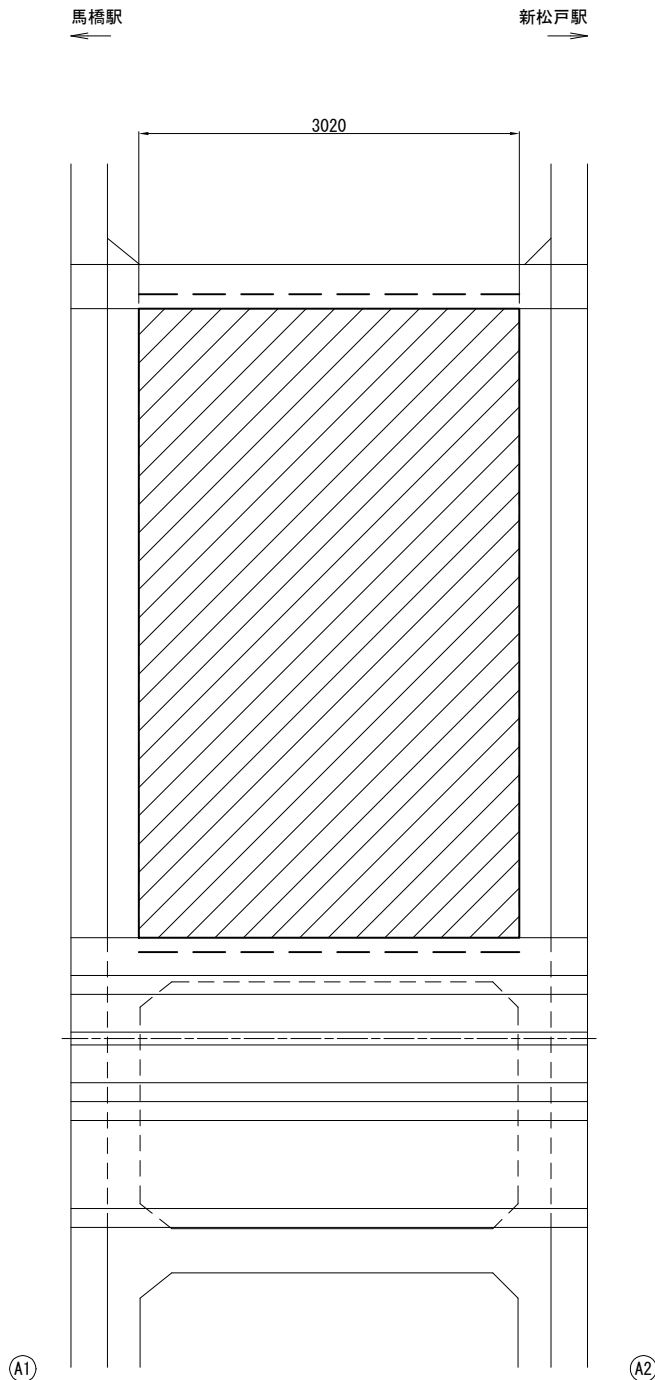
令和7年度			
工事名称	幸谷宮下橋補修工事		
工事箇所	松戸市幸谷460番地先		
図面種別	断面補修工詳細図(1/2)		
図面番号	全 9 葉の内 4 号		
縮 尺	1:100	内容表示	
松戸市 建設部 道路維持課			

幸谷宮下橋 断面補修工詳細図 (2/2)

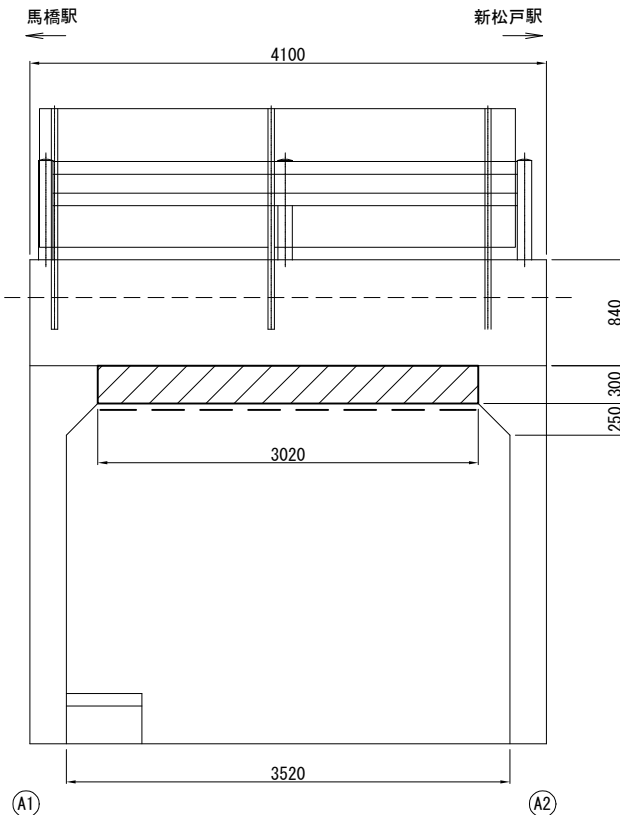
剥落防止工

断面図 S=1:60

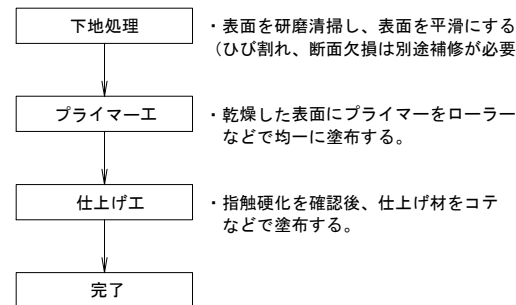
下面図 S=1:60



側面図 S=1:60



施工フロー



剥落防止工

(既設コンクリート部材)	
研磨・清掃	
1. プライマー	0.12kg/m ²
2. 仕上げ材 (ポリウレアウレタン樹脂)	1.00kg/m ²

■構造物補修工数量集計表 (2/2)

工種 種別	細別	規格・寸法	単位	数 量	備考
構造物補修工					
剥落防止工	透明コンクリートはく落防止工	ポリウレアウレタン樹脂塗料 (透明タイプ)	m ²	17	

■凡例

表 示	補 修 工
	剥落防止工

※施工に関しては、現地測量により寸法を確認後、必要に応じて数量の見直しを行うこと。
※各寸法は、現地調査における簡易計測より表記。

令和 7 年 度			
工事名称	幸谷宮下橋補修工事		
工事箇所	松戸市幸谷460番地先		
図面種別	幸谷宮下橋 断面補修工詳細図 (2/2)		
図面番号	全 9 葉の内 5 号		
縮 尺	1:60	内容表示	
松戸市 建設部 道路維持課			

鋪装工

断面図 S=1:60

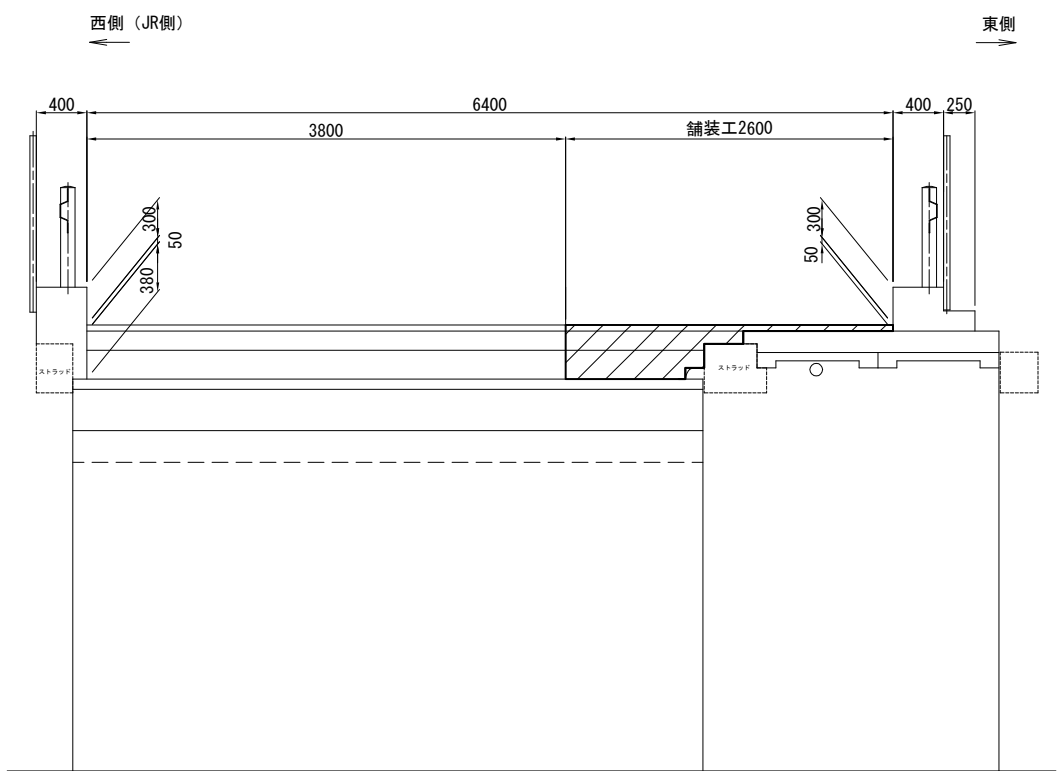


Figure 1 is a cross-sectional diagram of a roof waterproofing structure. It shows a concrete slab (コンクリート) with a waterproofing layer (塗膜系防水層) on top. The waterproofing layer consists of a base layer (As 50mm) and a top layer (シルバーメッシュ相当品). The top layer is covered by a finishing material (成形目地材). The total thickness of the waterproofing layer is 50mm. The diagram also shows a vertical section of the wall (端部処理材) and a horizontal section of the roof (成形目地材).

端部処理材
シルバーメッシュ相当品

As舗装

路盤

コンクリート

塗膜系防水層(アスファルト加熱型)

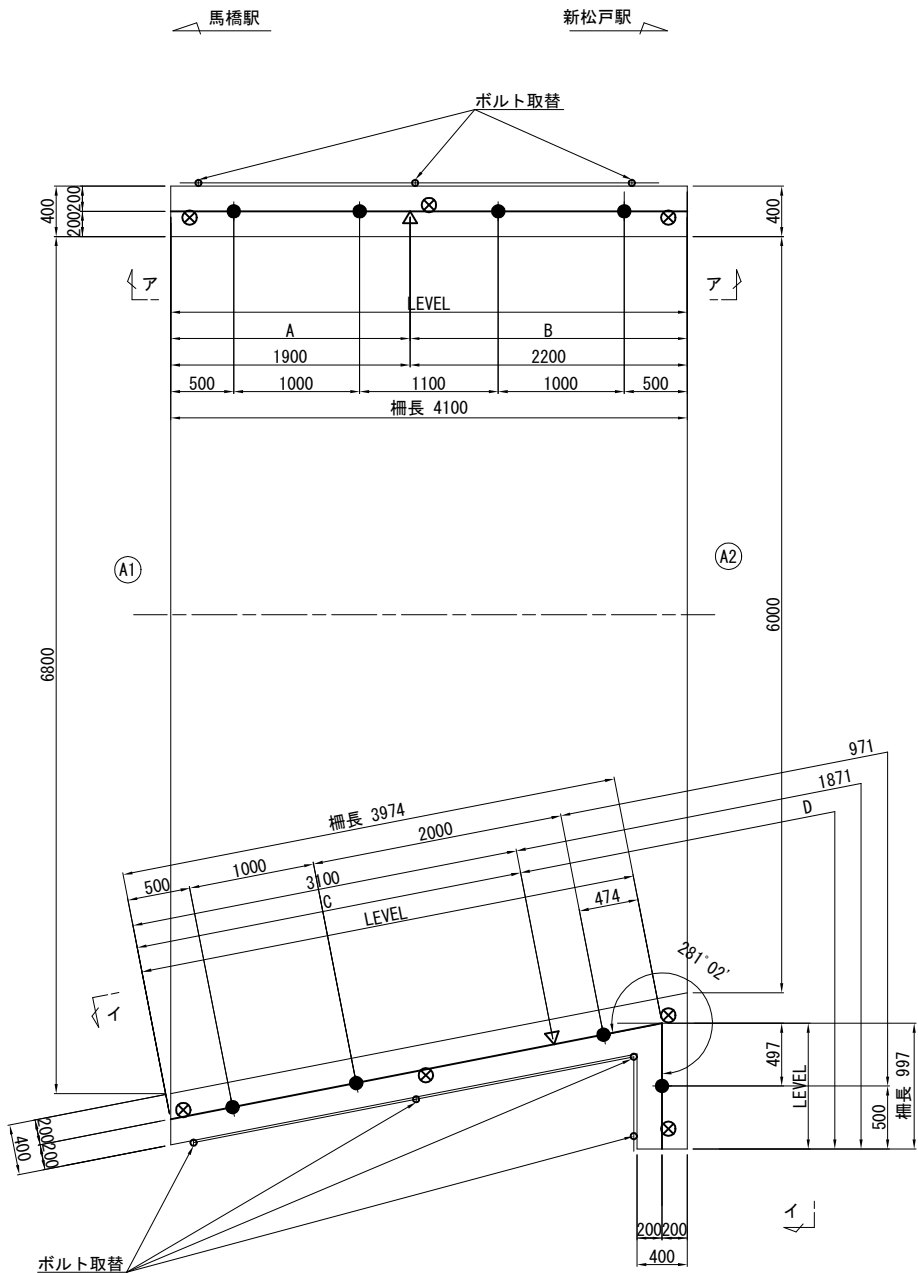
端部処理材
シルバーメッシュ相当品
路盤
コンクリート
塗膜系防水層(アスファルト加熱型)

■凡例	
表示	補修工
	舗装打換工
	橋面防水工

令和 7 年度			
工事名称	幸谷宮下橋補修工事		
工事箇所	松戸市幸谷460番地先		
図面種別	舗装工詳細図		
図面番号	全 9 葉の内 6 号		
縮 尺	図 示	内容表示	
松戸市 建設部 道路維持課			

幸谷宮下橋 橋梁附属物工詳細図(1/2)
防護柵取替工(1/2)

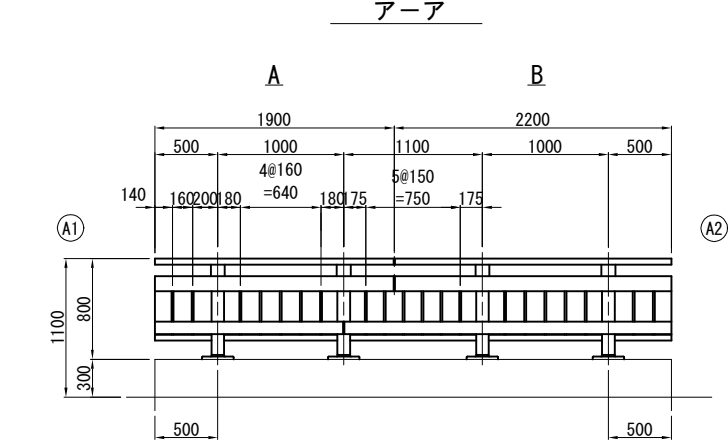
配置図 S=1:60



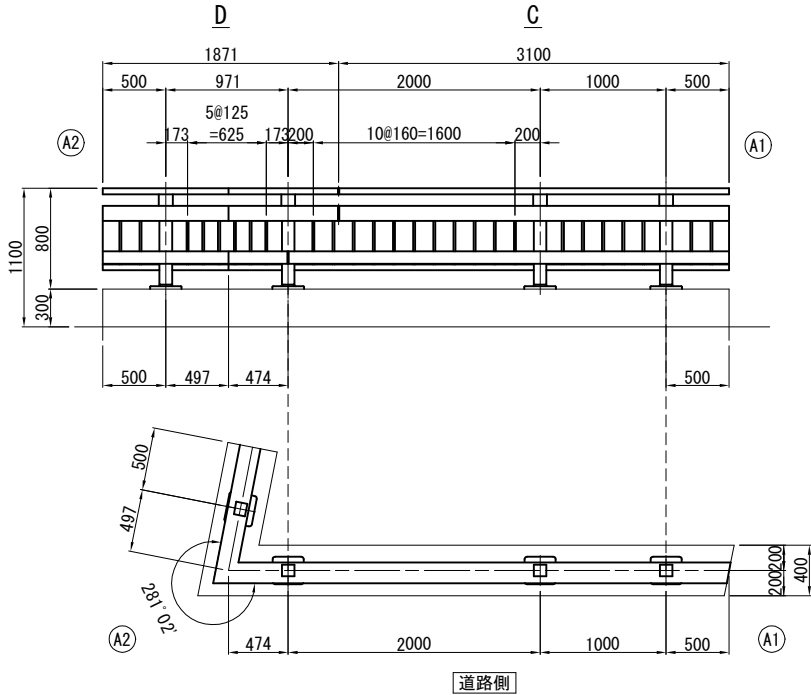
- 注) 1. 図中寸法は支柱中心位置での実長を示す。
2. ●印は支柱の位置を示す。
3. ▽印は継手部の位置を示す。
4. 製作勾配はLEVELとする。
5. ⊗印は既設支柱の位置を示す。

高欄兼用車両防護柵長=9m071

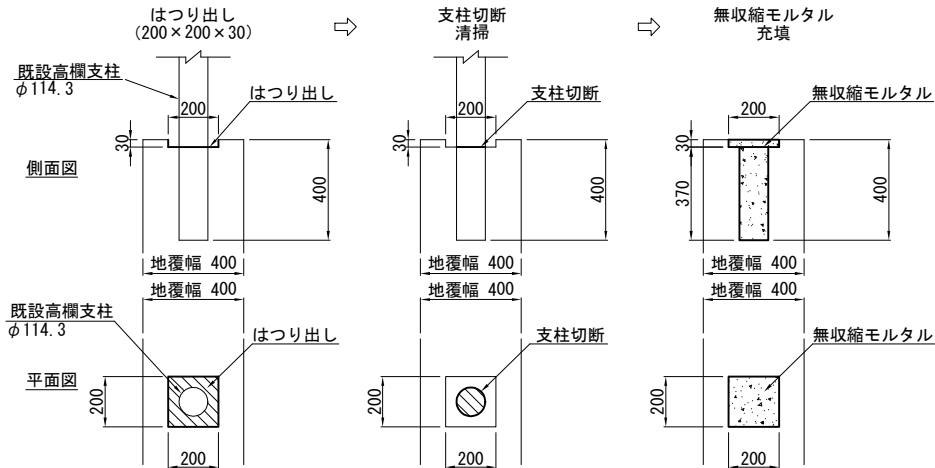
姿図 S=1:60



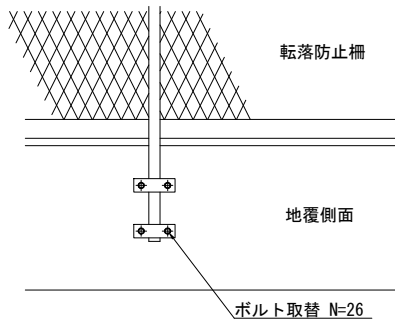
イーイ



支柱撤去跡処理参考図 S=1:30



ボルト取替詳細図 S=1:20



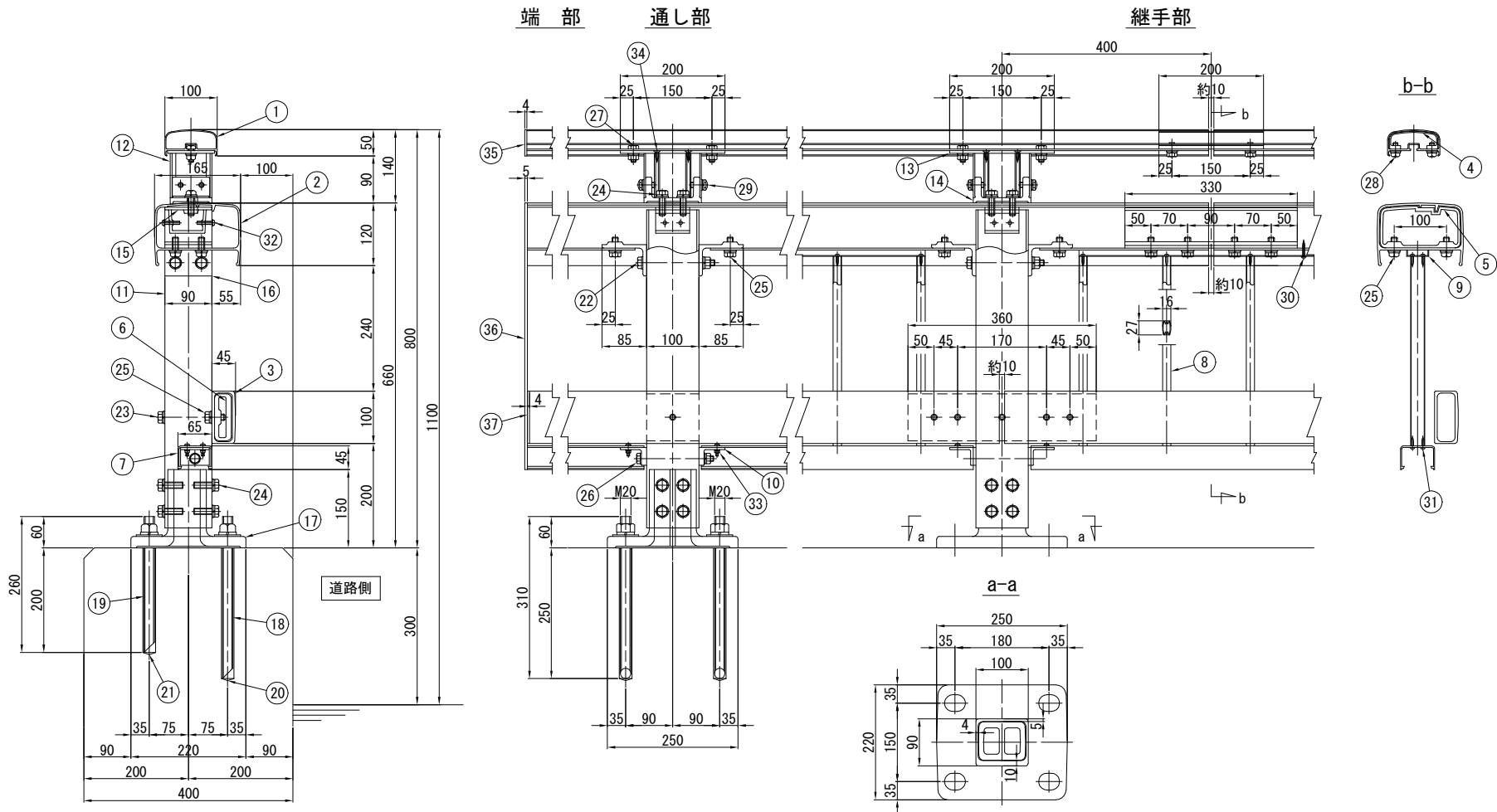
■橋梁附属物工数量集計表					
工種 種別	細別	規格・寸法	単位	数 量	備考
防護柵取替工	既設防護柵撤去工	撤去延長	m	9	
	既設高欄運搬・処分工	金属くず	t	0.1	
	既設支柱部復旧工	コンクリートはつり工	m2	0.3	
	コンクリート殻（無筋）運搬・処分工	コンクリート廃材（無筋）	m3	0.01	
	無収縮モルタル工		m3	0.04	
転落防止柵ボルト取替工	新設防護柵設置工（アルミ製）	設置延長	m	9	
	ボルト取替	M10	箇所	26	

※施工に関しては、現地測量により寸法を確認後、必要に応じて数量の見直しを行うこと。
※各寸法は、現地調査における簡易計測より表記。

令和7年度		
工事名称	幸谷宮下橋補修工事	
工事箇所	松戸市幸谷460番地先	
図面種別	橋梁附属物工詳細図(1/2)	
図面番号	全 9 葉の内 7 号	
縮 尺	図 示	内容表示
松戸市 建設部 道路維持課		

幸谷宮下橋 橋梁付属物工詳細図(2/2)
防護柵取替工(2/2)

高欄兼用車両防護柵（種別C）組立詳細図 S=1:12



材 料 表

記号	名 称	寸 法	長 さ mm	単位重量 kg/m	1本 1ヶ 当り重量 kg	数 量	重 量 kg	材 質
1	笠 木	100×50×3/2	9035	1.67	15.09	1	15.09	A6063S-T6
2	主要横梁	165×120×3.5	9031	5.49	49.58	1	49.58	A6061S-T6
3	下段横梁	100×45×6/3.5	9015	3.56	32.09	1	32.09	A6061S-T6
4	笠木スリーブ	92×34×2/7	200	1.47	0.29	2	0.58	A6063S-T6
5	主要横梁スリーブ	154×81×4	330	6.17	2.04	2	4.08	A6061S-T6
6	下段横梁スリーブ	90×32×10/6	100	4.94	0.49	6	2.94	A6061S-T6
	〃 継手用	90×32×10/6	360	4.94	1.78	2	3.56	A6061S-T6
7	ボトムレール	65×45×2/3	8171	1.06	8.66	1	8.66	A6063S-T5
8	パラスター	27×16×1.2	363	0.33	0.12	46	5.52	A6063S-T5
9	カバー	42×12×1.5	5735	0.31	1.78	1	1.78	A6063S-T5
10	ボトムレールブラケット	34×50×4/10	55	1.35	0.07	16	1.12	A6063S-T5
11	支 柱	100×90×10(5)/4	609	5.84	3.56	8	28.48	A6061S-T6
12	ポ ス ト	80×110×3/3.5	85	3.76	0.32	8	2.56	A6061S-T6
13	トッププレート	90×200×5			0.24	8	1.92	A5052P-H34
14	ポストブラケット	80×110×50			0.40	8	3.20	ACTA-F
15	支柱キャップ	90×50			0.25	8	2.00	A6061S-T6
16	取付アングル	85×60×7			0.27	16	4.32	A6061S-T6
17	ベースボックス	250×220			9.80	8	78.40	FCD450 (Znメッキ)
18	アンカーボルト	M20×310	N, 特W, SW付		0.79	16	12.64	SCM435 (Znメッキ)
19	アンカーボルト	M20×260	N, 特W, SW付		0.67	16	10.72	SS400 (Znメッキ)
20	樹脂アンカー	M20用	埋込250mm用		-	16	-	樹脂剤
21	樹脂アンカー	M20用	埋込200mm用		-	16	-	樹脂剤
22	六角ボルト	M12×140	N, W(2), SW付		0.17	16	2.72	SUS304
23	六角ボルト	M12×120	W, SW付		0.13	8	1.04	SUS304
24	六角ボルト	M12×40	W, SW付		0.06	80	4.80	SUS304
25	六角ボルト	M12×30	W, SW付		0.05	56	2.80	SUS304
26	六角ボルト	M10×140	N, W(2), SW付		0.12	8	0.96	SUS304
27	六角ボルト	M10×25	N, W, SW付		0.04	16	0.64	SUS304
28	六角ボルト	M10×20	W, SW付		0.03	8	0.24	SUS304
29	丸六角ボルト	M10×25	W, SW付		0.04	32	1.28	SUS304
30	タッピンねじ	M4×30	W付		0.003	56	0.17	SUS×M7
31	タッピンねじ	M4×20			0.002	184	0.37	SUS×M7
32	丸小ねじ	M6×30	W付		0.01	32	0.32	SUS×M7
33	丸小ねじ	M5×20	N, W(2), SW付		0.01	32	0.32	SUS×M7
34	皿タッピンねじ	M6×20			0.01	32	0.32	SUS×M7
35	エンドプレート 笠木	100×50×4			0.05	4	0.20	A5052P
36	エンドプレート 通し	165/65×510×5			0.79	4	3.16	A5052P
37	エンドプレート 下段横梁	100×45×4			0.05	4	0.20	A5052P
合 計							288.78 kg	
高欄兼用車両防護柵長							9.071m	31.84 kg/m

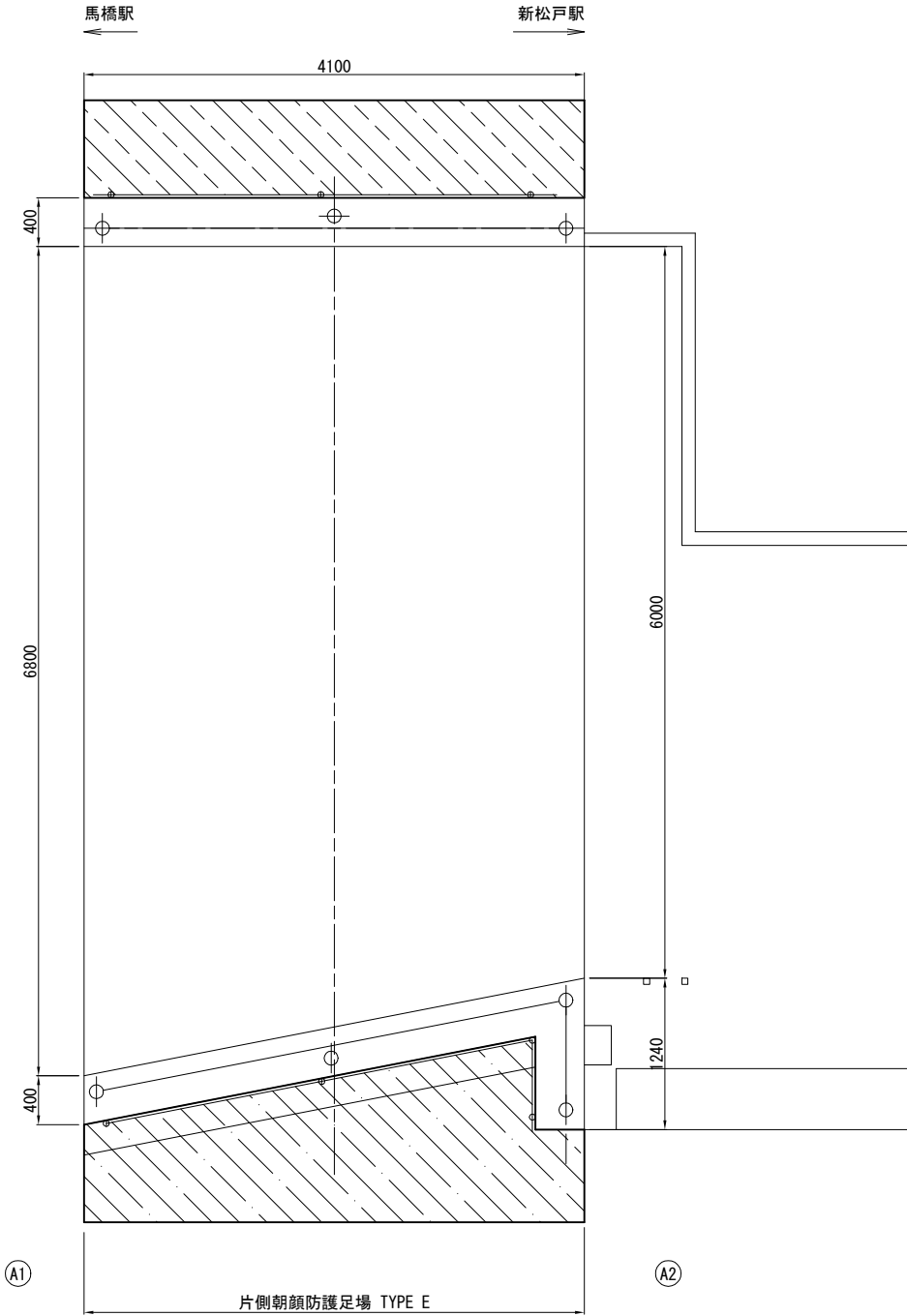
注) Nはナット、Wはワッシャー、SWはスプリングワッシャーを示す。

※施工に関しては、現地測量により寸法を確認後、必要に応じて数量の見直しを行うこと。
※各寸法は、現地調査における簡易計測より表記。

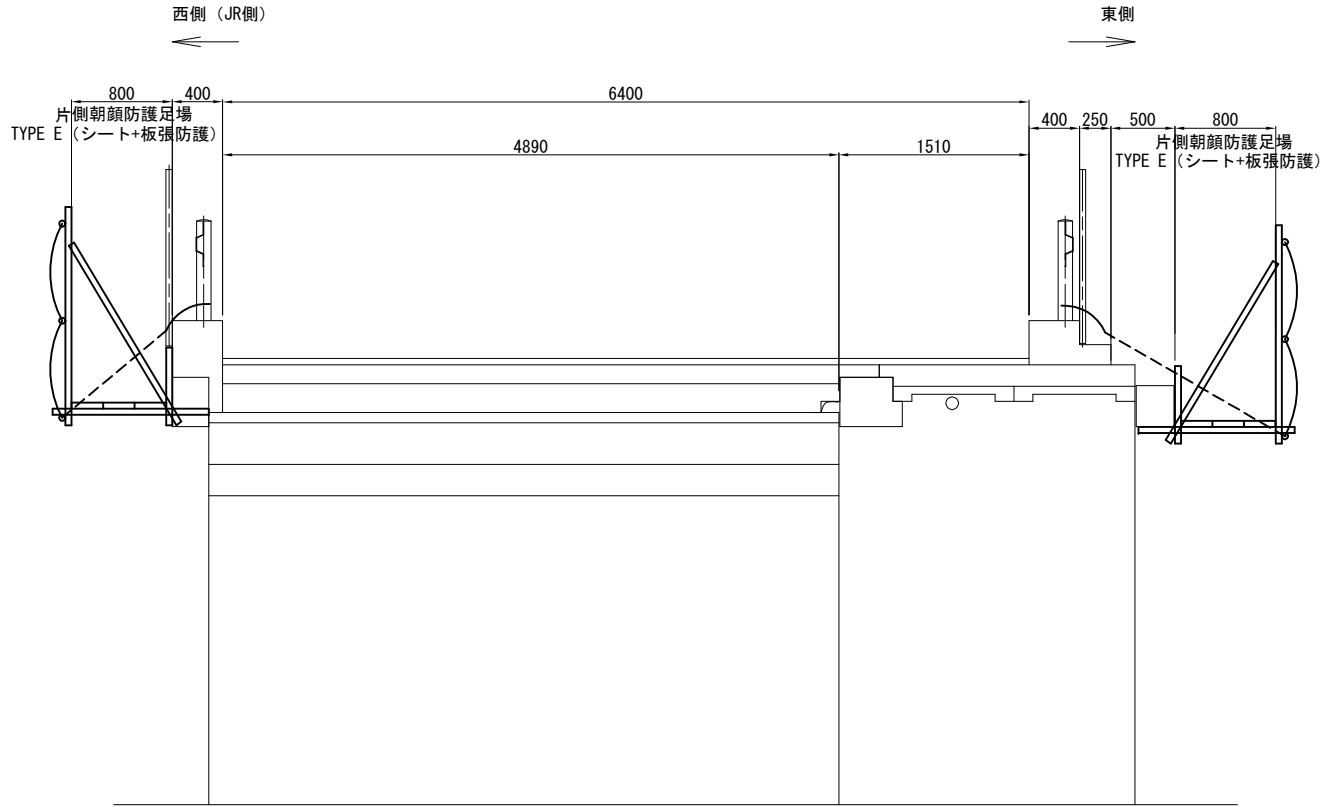
令和7年度			
工事名称	幸谷宮下橋補修工事		
工事箇所	松戸市幸谷460番地先		
図面種別	橋梁付属物工詳細図(2/2)		
図面番号	全 9 葉の内 8 号		
縮 尺	図 示	内容表示	
松戸市 建設部 道路維持課			

幸谷宮下橋 仮設工図（参考図）

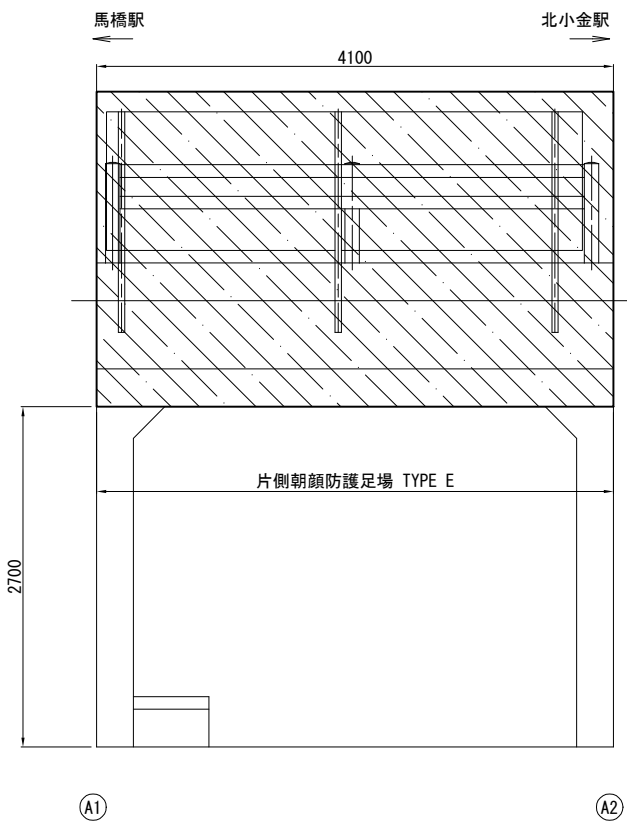
平面図 S=1:60



断面図 S=1:60



側面図 S=1:60



■凡例	
表示	対策工
	片側朝顔防護足場 TYPE E (シート+板張り防護)

■仮設工数量集計表					
工種 種別	細別	規格・寸法	単位	数量	備考
仮設工					
足場工	片側朝顔防護足場	TYPE E (シート+板張防護)	m2	10	
交通管理工	交通誘導警備員	交通誘導警備員B・昼間	人	29	
交通管理工	交通誘導警備員	交通誘導警備員B・夜間	人	31	

※施工に関しては、現地測量により寸法を確認後、必要に応じて数量の見直しを行うこと。
※各寸法は、現地調査における簡易計測より表記。

令和7年度			
工事名称	幸谷宮下橋補修工事		
工事箇所	松戸市幸谷460番地先		
図面種別	仮設工図（参考図）		
図面番号	全 9 葉の内 9 号		
縮 尺	図 示	内容表示	
松戸市 建設部 道路維持課			

幸谷宮下橋補修工事 数量総括表

[illegible]